

2025年10月16日

学部長 殿  
教育開発支援機構長 殿  
市ヶ谷リベラルアーツセンター長 殿  
小金井リベラルアーツセンター長 殿  
SSI運営委員会委員長 殿

教育支援本部担当代表業務執行理事

**カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、ナンバリングの点検及び  
カリキュラムの検討について（依頼）**

標記に関し、下記のとおりご対応願います。

記

**1 内容**

- (1) 学部・学科等におけるカリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、ナンバリングの点検を教授会・教務委員会等において行う。
- (2) 上記（1）において点検した内容に加え、下記のデータも用いながら教授会・教務委員会等において2026年度以降のカリキュラムの検討を行う。検討とは、各学部・学科等のディプロマ・ポリシーに設定された各観点を満たす上で必要な授業科目が適切に設定されていること、授業科目の設定や内容の確認、各授業科目相互の関係、学位取得に至るまでの履修順序や履修要件を確認すること等が挙げられる。
  - a 学修成果可視化システム（Halo）
  - b 学生生活実態調査
  - c 学生による授業改善アンケート
  - d 入学前アンケート
  - e 卒業生アンケート

**2 理由**

- (1) カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、ナンバリングの点検を通して、学生が身につけることが期待される知識・技能・態度と授業科目との間の有機的連携を確保し、カリキュラム全体の構造を俯瞰できるようにすることで体系的な履修を促すため。
- (2) 認証評価における教育の質保証及び学生・保証人・受験生等に説明責任を果たすため。

### 3 検討結果報告

上記1の教授会・教務委員会等の議事録を期日までにメールにて学務部学務課へご送付ください。なお、期日に間に合わない場合は、ご相談ください。

送付期日：2026年2月12日（木）

送付先：学務部学務課 ([gakumu@hosei.ac.jp](mailto:gakumu@hosei.ac.jp))

### 4 参考事項

- (1) 本点検の結果、カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、ナンバリングを変更した場合は、公表しているホームページについても併せて変更を行っていただきたい。
- (2) 経常費補助金「一般補助」（教育の質に係る客観的指標調査）において、カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、ナンバリング、学修ポートフォリオ（学修成果可視化システム（Halo））等を活用した教育課程編成の改善及び大学等の教育活動の見直しに活用することが求められている。
- (3) 本依頼に関連し、第10回学部長会議（2025年10月16日開催）において、以下についても依頼を行っている。
  - a 2026年度学則改正について
  - b 「法政大学進級に関する規程」の改正について
  - c 各学部の教育目標、各ポリシー修正・公開スケジュールについて

以上

### 【SSI カリキュラムポリシー】（2024 年度より施行）

SSI では、学部横断的なインスティテュートとして、主にスポーツ推薦入学試験で入学した競技力の高い学生に向け、科学と文化としてのスポーツを理解できるような教育課程を編成している。具体的には、SSI が主催するスポーツ科学にまつわる専門科目、ならびに各学部が主催する多彩な科目を学ぶことで、教養と良識を備えるアスリート・コーチの育成に取り組んできた。今後は、次のような教育課程編成・実施の方針を定める。

1. スポーツ科学の基礎を学ぶ科目を設置して、科学的なトレーニングやコーチングを実践するための基礎的な知識・能力を身につける。（SSI 基礎科目）
2. スポーツ科学を専門的に学ぶ科目を設置して、自他のハイパフォーマンス（卓越性）を実現するとともに、アントラージュ（取り巻く関係者）と連携し、自己実現を果たすための知識・能力を獲得できるようにする。（SSI 専門科目・SSI 主催）
3. スポーツ科学と融合させることのできる学際科目（キーワードとして、文化、健康、生涯学習、地域、ボランティア、持続可能性など）を充実させ、スポーツ科学をより幅広く発展させる能力を養う。（SSI 専門科目・学部主催）

SSI では、多様な学部に所属する教員が協同することにより、学部相互の特色を併せもった教育課程を編成する。そして、競技力の高い学生の全人的な成長を促し、文武両道にとどまらず、スポーツの文化的価値を発信できる人材を育成する。最終的に、競技力の高い学生の充実したデュアルキャリア（人生というキャリアにアスリートキャリアという軸を追加した状態）とセカンドキャリアの実現に貢献することを目指す。

【SSIカリキュラムポリシー】

SSIでは、学部横断的なインスティテュートとして、主にスポーツ推薦入学試験で入学した競技力の高い学生に向け、科学と文化としてのスポーツを理解できるような教育課程を編成している。具体的には、SSIが主催するスポーツ科学にまつわる専門科目、ならびに各学部が主催する多彩な科目を学ぶことで、教養と良識を備えるアスリート・コーチの育成に取り組んできた。今後は、次のような教育課程編成・実施の方針を定める。

1. スポーツ科学の基礎を学ぶ科目を設置して、科学的なトレーニングやコーチングを実践するための基礎的な知識・能力を身につける。(SSI基礎科目)
2. スポーツ科学を専門的に学ぶ科目を設置して、自他のハイパフォーマンス（卓越性）を実現するとともに、アントラージュ（取り巻く関係者）と連携し、自己実現を果たすための知識・能力を獲得できるようにする。(SSI専門科目・SSI主催)
3. スポーツ科学と融合させることのできる学際科目（キーワードとして、文化、健康、生涯学習、地域、ボランティア、持続可能性など）を充実させ、スポーツ科学をより幅広く発展させる能力を養う。(SSI専門科目・学部主催)

SSIでは、多様な学部にも所属する教員が協同することにより、学部相互の特色を併せもった教育課程を編成する。そして、競技力の高い学生の全人的な成長を促し、文武両道にとどまらず、スポーツの文化的価値を発信できる人材を育成する。最終的に、競技力の高い学生の充実したデュアルキャリア（人生というキャリアにアスリートキャリアという軸を追加した状態）とセカンドキャリアの実現に貢献することを目指す。

SSI設置科目 科目一覧

	授業科目	ナンバリング (主催・レベル・分野)	履修単位		受講可能学年				カリキュラムポリシー ※○は特に関連する科目		
			必修	選択	1年	2年	3年	4年	1. 基礎的な能力	2. 専門的知識	3. 発展させる能力
基礎科目	コーチング学Ⅰ	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	コーチング学Ⅱ	HSS200LB	2			○	○	○	○		
	スポーツ学入門	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	解剖生理学	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	スポーツ心理学	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	トレーニング科学	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	スポーツマネジメント	HSS100LB	2		○	○	○	○	○		
	スポーツ医学	HSS200LB	2			○	○	○	○		
専門科目	スポーツ整形外科学	HSS200LB		2		○	○	○		○	
	アスリートヘルスマネジメント論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	トップアスリート論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	補完代替医療論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	地域スポーツ論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツ栄養学	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	ハイパフォーマンス栄養学	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	コンディショニング科学	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	機能解剖とリハビリテーション	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツメンタルトレーニング論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	身体の測定と評価	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	リーダーシップ論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	チームビルディング論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツビジネス論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツリスクマネジメント論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツ法学	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	アスリートキャリアデザイン演習	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	○
	スポーツメディア論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツ産業論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツマーケティング論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	アスリートキャリア論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	○
	スポーツ政策論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツ情報戦略論	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	
	トレーニング理論と実践	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツ社会学	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
	スポーツファシリテーション演習	HSS200LB		2	○	○	○	○		○	○
	セルフケア論	HSS100LB		2	○	○	○	○		○	
スポーツ学演習	HSS300LB		2		○	○	○		○	○	
(学部主催科目)			(科目によって異なる)								

# SSIカリキュラムツリー(2024年度以降入学生用)

## 【SSIカリキュラムポリシー】

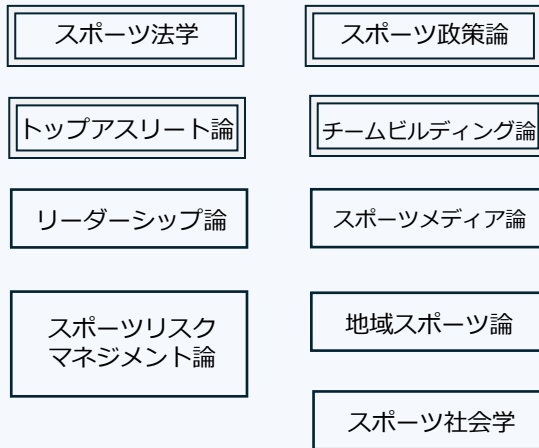
SSIでは、学部横断的なインスティテュートとして、主にスポーツ推薦入学試験で入学した競技力の高い学生に向け、科学と文化としてのスポーツを理解できるような教育課程を編成している。具体的には、SSIが主催するスポーツ科学にまつわる専門科目、ならびに各学部が主催する多彩な科目を学ぶことで、教養と良識を備えるアスリート・コーチの育成に取り組んできた。今後は、次のような教育課程編成・実施の方針を定める。

1. スポーツ科学の基礎を学ぶ科目を設置して、科学的なトレーニングやコーチングを実践するための基礎的な知識・能力を身につける。(SSI基礎科目)
2. スポーツ科学を専門的に学ぶ科目を設置して、自他のハイパフォーマンス(卓越性)を実現するとともに、アントラージュ(取り巻く関係者)と連携し、自己実現を果たすための知識・能力を獲得できるようにする。(SSI専門科目・SSI主催)
3. スポーツ科学と融合させることのできる学際科目(キーワードとして、文化、健康、生涯学習、地域、ボランティア、持続可能性など)を充実させ、スポーツ科学をより幅広く発展させる能力を養う。(SSI専門科目・学部主催)

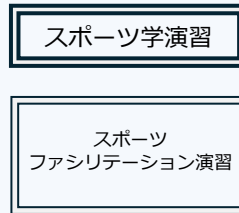
SSIでは、多様な学部にも所属する教員が協同することにより、学部相互の特色を併せもった教育課程を編成する。そして、競技力の高い学生の全人的な成長を促し、文武両道にとどまらず、スポーツの文化的価値を発信できる人材を育成する。最終的に、競技力の高い学生の充実したデュアルキャリア(人生というキャリアにアスリートキャリアという軸を追加した状態)とセカンドキャリアの実現に貢献することを目指す。

発展

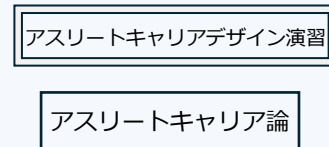
## 文化系科目 (SSI専門科目)



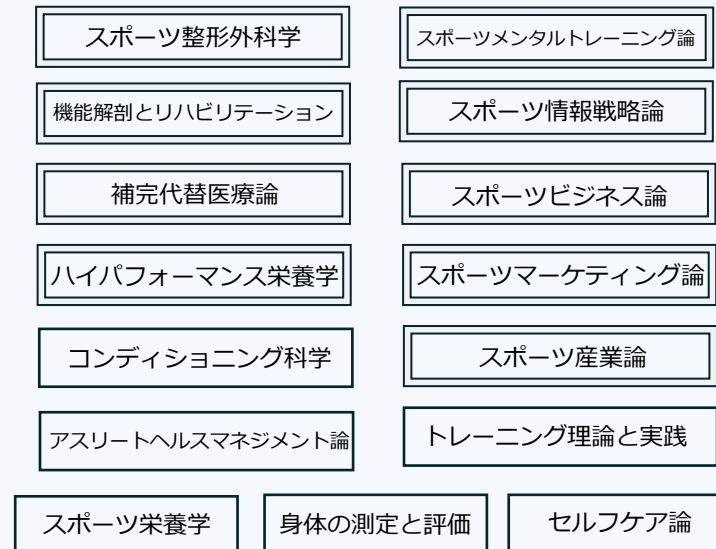
## 演習系科目 (SSI専門科目)



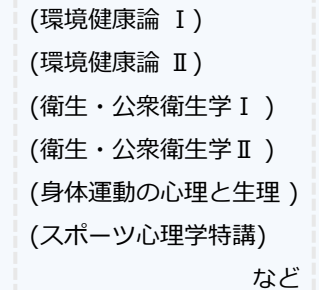
## キャリア系科目 (SSI専門科目)



## 科学系科目 (SSI専門科目)



## 学部主催科目 (SSI専門科目)



## SSI基礎科目(必修)



基礎

基礎